

令和3年度事業報告書

1. 「海の日」普及啓蒙事業

(1) 「海の日」記念式典の開催

祝日「海の日」記念式典及び海事関係功労者表彰式は、名古屋を始め各地では、中部運輸局、中部地方整備局、第四管区海上保安本部等の主催により、被表彰者、来賓ご出席のもとに盛大に行われる予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で、3箇所（鳥羽、敦賀、下田）で、式典は中止となりました。

なお、名古屋では、中部運輸局単独で式典は実施され、当協会の高橋会長だけが来賓として出席し、祝辞を述べました。当協会からは、被表彰者の方にうちわ等グッズを配布しました。

記念式典開催と被表彰者及び来賓等の出席状況

開催日時	会 場	被表彰者数	来 賓 等 数	合 計	備 考
7/27	ウィルあいち（単独）	213	1	214	名古屋
7/30	清水マリナート大ホール	77	108	185	清 水
7/28	三重運輸支局内（単独）	10	0	10	四日市
中 止					鳥 羽
中 止					敦 賀
中 止					下 田
計		300	109	409	

(2) 「海の日」・「海の月間」パレード

中部地区では名古屋市におけるパレードが7月19日に名古屋市西築地小学校から名古屋港ガーデン埠頭まで1時間の行程で行われる予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。

(3) 「海の日」・「海の月間」広報

「海の日」・「海の月間」行事として各地で行われるイベント等について、中部運輸局の協力をいただき一覧表を製作し、運輸局のホームページに掲載するとともに、ポスターを関係先に配布し広報に努めました。なお、令和3年1月に当協会もホームページを開設しましたので、各地の行事を掲載しました。

(4) 「海の日」・「海の月間」海浜清掃の実施

名古屋港ガーデン埠頭一帯において、令和3年7月4日に海岸清掃を実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で中止としました。また、気比の松原海岸では8月20日又は10月24日に実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で中止されました。

実施された地域は、豊橋市高豊海岸（7月10日：参加者20名）、田子の浦港（5月9日；参加者70名、令和4年1月23日：430名）、伊東港（7月16日：57名）でした。

(5) 中学生の海の絵画コンクール

令和3年度中学生海の絵画コンクールは、中部運輸局、中部各県教育委員会の後援のもとに、中部5県下の中学生より作品を募集しました。

募集の結果、36校4絵画教室より242点の応募があったので、審査会を6月16日に名古屋港ポートビルで行い、金賞1点（中部運輸局長賞）、銀賞3点（中部海事広報協会会長賞）、銅賞6点（同）、佳作18点（同）、海の子賞3点（同）、計31点を選出しました。なお、金賞は西尾市立鶴城中学校の中島瑞稀さんが受賞されました。

これらの受賞作品を、名古屋港ポートビル2階回廊ギャラリーに令和3年8月23日～30日まで展示し、各地においても展示会を開催しました。さらに、サークルクラブ協会が実施した「令和3年度我ら海の子展」に金賞・銀賞・銅賞受賞作品10点を応募したところ、金賞受賞の中島瑞稀さんが銀賞に入選されました。

入賞者の表彰は、賞状及び副賞をそれぞれ本人の学校を通じて伝達をお願いしました。

県別応募状況

県別	学校数	応募数
愛知県	22校・4絵画教室	173
岐阜県	3	3
静岡県	2	45
三重県	8	18
福井県	1	3
合計	36校・4絵画教室	242

展 示 会 開 催 状 況

開催地	会場名	期間	観客数	展示数
名古屋市	名古屋港ポートビル	8 / 23 ~ 8 / 30	271	31
四日市市	四日市港ポートビル	7 / 30 ~ 8 / 15	2,894	17
合計			3,165	48

2. 海事思想普及事業

(1) 海事施設見学会及び講習会の開催

「船との出会い事業」として、当協会が主催又は共催、後援及び協賛した体験乗船会及び海事施設見学会等は、当初7月及び8月に計画していましたが、新型コロナウイルスの影響で中止としました。また、福井県坂井港でも8月に遊覧船によるツアーを計画していましたが、新型コロナウイルスの影響で中止としました。

唯一行われた体験乗船会は清水港で、2回99名でした。

静岡県海事広報協会は、これらの事業を実施するにあたり、参加者には「海のうちわ」、「タオル」、「パンフレット」等の広報資料を配布しました。

(2) 「海の日」の旗の掲揚

静岡市清水区、葵区において、国民の祝日「海の日」を広く一般に広報するため、「海の日」の旗を「海の月間」期間中関係行事の開催会場、係留船、及び地元商店街の通りに掲揚しました。

(3) 小学生向け副教材の配布等

日本海事広報協会は、平成30年4月に完成した副教材（①児童用テキスト、②指導書、③ワークブック）を、30年度第2学期に豊橋市内の全小学校に無料提供し、10月に副教材を活用したモデル授業を実施してもらいました。さらに、12月に副教材に関して、教師と児童を対象にアンケートを実施しました。

副教材等の内容をより充実し、教師の方々に副教材を活用する際に役立てていただけるよう、令和2年7月に2回豊橋市内の小中学校の社会科担当教師を対象に海事施設見学会を計画しましたが、新型コロナウイルスの影響で中止としました。

今後とも、副教材の内容の充実を図ることがあれば、当協会も参画し、本部のお手伝いをする事とします。

(4) 広報宣伝資料の発行及び配布

広報宣伝資料の主なものは次のとおりでした。

- | | | |
|---|----------------|----------------------------------|
| ① | [海の日] 広告宣伝ポスター | (7月初旬関係先へ配布) |
| ② | 海上の友 | (月1回発行 販売) |
| ③ | 帆船のカレンダー | (12月に会員配布) |
| ④ | 海事産業施設マップ | (各県海事広報協会、中部運輸局、名古屋港管理組合に完成版を配布) |

日本海事広報協会から令和3年5月に作成するよう指示があったので、名古屋港管理組合のご協力をいただき、名古屋港の海事産業施設マップを令和4年2月に東京の業者に依頼し、完成版を作成しました。今後は、海事施設見学会等に活用します。

なお、来年度は、清水港版を作成するために、静岡県海事広報協会にご協力をお願いしています。

- ⑤ 第14回夏休み伊勢湾発見ツアー中止の代替事業として、夏休み期間中に親子で海に親しんでもらうために、当協会の管内の小中学生とその保護者1組2名：計50組100名に、名古屋港水族館及び名古屋港ポートビル3施設（展望室、海洋博物館、南極観測船ふじ）の共通入館券を無料で提供し、費用対効果を検証するために、後日アンケート用紙を送付してもらうことにしました。

この募集広告を中日新聞の朝刊に掲載してもらったところ、138通の応募がありましたので、抽選により50組を選定し、次の資料を併せて送付しました。

- ・4施設共通入館券
- ・中部海事広報協会の取り組み
- ・パンフレット「海事産業：海の仕事発見隊」
- ・モーターボート競走関係資料
- ・ペーパークラフト（伊勢丸）
- ・アンケート用紙（返信用封筒付き）

アンケート用紙は、参加者50組のうち32組から送付があり、どの施設も概ね好評という結果でした。また、「大人になったら海や船に関係する仕事をしたい」と回答した者が、11名いました。これにより、十分海に親しんでいただけたものと思われ
ます。

3. 地 方 事 業

◎海事施設見学会（中部海事広報協会）

船との出会い事業として、名古屋市内の小学3年生～5年生とその保護者20組40名を対象に、7月下旬に名古屋港内の海事施設見学会（飛島南側コンテナターミナル、名古屋港管理組合所有の公務艇に乗船しての名古屋港内の見学、太平洋フェリー(株)の「いしかり」の船内見学）を計画しました

が、新型コロナウイルスの影響で中止としました。

7月頃に日本海事広報協会と豊橋市教育委員会の協力をいただき、副教材「海運と船と港の役割」の内容の充実を目的として、豊橋市内の小学5年生の社会科担当教師を対象に、自動車運搬船、新来島豊橋造船、豊橋倉庫のいずれかの見学会を2回計画しましたが、新型コロナウイルスの影響で中止としました。

名古屋市内の小学3年生～5年生を対象に、8月に海事施設（飛島ふ頭南側コンテナターミナル）を見学し、その後新聞作りの講義を受講してもらい、 SHIPPING ジャーナリスト賞に応募してもらうために見学会を計画しましたが、新型コロナウイルスの影響で中止としました。

また、令和3年度に小学5年生を対象とした出前授業を実施するために、管内の主な教育委員会に了解をいただき、「小学校におけるICT教育に関するアンケート」を送付し、出前授業を受ける意思があるかどうかを確認しました。その結果、愛知県岡崎市立六ツ美中部小学校から対面形式による出前授業を受けたいとの申し出がありました。

中部運輸局及びフジトランスコーポレーションのご協力をいただき、実施することとしましたが、新型コロナウイルスの感染状況が終息しないことから、7月12日に小学5年生（二クラス59名）を対象に、オンラインによる出前授業を実施しました。

当日は、中部運輸局職員に、パンフレット「海事産業：海の仕事発見隊」を使用して、外航・内航海運がいかに関生活に役立っているかを説明していただき、フジトランスコーポレーションの自動車運搬船の船長に、実際に乗船した本船の外部、内部及び船内での食事などを写真を使用して、自動車運搬船をわかりやすく説明していただきました。

事前に、次の資料を配布しました。アンケート用紙については、費用対効果を検証するために、後日送付してもらうこととしました。後日送付していただいたアンケートでは、授業の説明内容はわかりやすく、興味を持てたとの意見が大半でした。また、授業を受けた58名のうち、23名が「将来海に関係する仕事がしたい」と回答しており、一定の効果があったものと思われます。

○送付した資料

- ・中部海事広報協会の取り組み
- ・パンフレット「海事産業：海の仕事発見隊」
- ・パンフレット「船の仕事ってなに？」
- ・DVD「暮らしを支える日本の海運」
- ・ペーパークラフト（貨物船）
- ・海の日ノート
- ・ワークブック（海の仕事発見隊：出前授業用）
- ・ワークブック（海の仕事発見隊：出前授業用解答）
- ・アンケート用紙（教師用・児童用）

◎ 第14回夏休み「伊勢湾発見ツアー」等の開催（中部海事広報協会）

（一財）日本モーターボート競走会の委託事業として、管内の小中学生とその保護者250名を対象に令和3年8月20日に伊勢湾フェリー(株)の「知多丸」を賃借し、名古屋港ガーデン埠

頭～セントレア～名古屋港ガーデン埠頭までのツアーを計画しましたが、書面による実行委員会で検討した結果、新型コロナウイルスの感染が一向に収まらないことから、中止としました。

代替事業として、夏休み期間中に親子で海に親しんでもらうために、当協会の管内の小中学生とその保護者1組2名：計50組100名に、名古屋港水族館及び名古屋港ポートビル3施設（展望室、海洋博物館、南極観測船ふじ）の共通入館券を無料で提供し、費用対効果を検証するために、後日アンケート用紙を送付してもらうことにしました。

◎ 清水港海洋教室：海事施設見学と体験乗船（静岡県海事広報協会）

静岡市山間部の小学生を令和3年7月7日と7月13日に99名招待し、清水港内の海事施設見学会を実施しました。参加者には「パンフレット」等の広報資料を配布しました。

◎ 浜名湖ボートレース場ペアーボート体験乗船会（静岡県海事広報協会）

8月～9月頃に計画していましたが、新型コロナウイルスの影響で中止としました。代替事業として、令和元年12月に同施設内に設置された「ボートレース場の親子の遊び場 M o o o v i（モーヴィ）浜名湖」と合わせ、モーターボートレースの収益金による活動領域等々のプレゼンテーション教育を浜名湖競艇企業団の方を講師に招き、静岡市内の山間部の小学生の生徒及び先生を対象に実施しました。また、親子での浜名湖競艇場への来訪を呼びかけました。

○実施日 令和3年7月7日（水）及び13日（火）

○実施場所 東海大学海洋博物館 団体会議室

○参加者 小学生84名、先生他15名 計99名

○実施内容

- ・講師：浜名湖競艇企業団宣伝課 村松氏
- ・同席：静岡県海事広報協会 大島・岡田
- ・M o o o v i 浜名湖パンフレットを活用した同施設の説明
- ・ボートレースの収益金についての説明（収益金が社会に貢献している）
- ・活動領域 「福祉車両配備」、「歯の妖精」等々の説明
- ・M o o o v i の家族入場券、BOAT RACE 浜名湖のハンカチを100セット配付しました。

◎ 津ボートレース場のジェットボート体験乗船会と中部運輸局職員による出前講座（三重県海事広報協会）

令和3年7月に計画していましたが、新型コロナウイルスの影響で中止としました。なお、代替事業として、令和4年3月26日（土）に第27回「親子で学習！四日市コンビナートクルーズ」を海や船と港の役割や大切さを知ってもらうことを目的として、小型船で四日市港を巡るイベントを実施しました。

開催にあたり、中部運輸局三重運輸支局四日市庁舎の担当官から、四日市港の概要説明と港や船舶について、クイズ形式の出前授業を実施していただきました。津市モーターボート事業部及び競走会津支部から提供いただいた景品を参加者に配布しました。クルーズは、「四日市コンビナ

ート夜景クルーズ」を運航している第一観光のご協力をいただき、夜景クルーズと同じコースを回りました。

アンケートでは、「普段見られない港の光景が楽しめる貴重な体験になった」との意見がありました。

◎三国ボートレース場の見学会及び東尋坊遊覧ツアー（福井県海事広報協会）

令和3年8月22日（日）に実施するために参加者を募集し決定しましたが、新型コロナウイルスの影響で中止としました。代替事業として、8月20日に参加応募者にモーターボート競走の収益金の使途をPRする資料等を配布するとともに、送付資料を含む企画全体についてのアンケートを実施しました。

（送付資料）・日本財団アニュアルレポート2021

- ・自動車船乗船体験プログラムDVD「Dear Future」
- ・暮らしを支える日本の海運DVD
- ・海事産業「海の仕事発見隊」パンフレット
- ・東尋坊観光遊覧船・越前松島水族館・蘇洞門めぐり遊覧船施設利用券
- ・記念品（タオル、うちわ、ウエットティッシュ、ボールペン）

モーターボート競走の収益金使途をPRする資料も配布したことから、参加者には、収益金の一部が社会に貢献していることを、理解していただいたものと思料します。

4. 庶務に関する事項

（1） 理事会・監事会及び総会

【令和3年度第1回理事会・監事会】

令和3年5月10日名古屋港湾会館において令和3年度第1回理事会・監事会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で会議を開催せずに書面による決議を提案したところ、全理事及び全監事の了解をいただきました。それに基づき、決議事項について書面による同意書等の提出をお願いしたところ、全理事からは同意書を、全監事からは異議確認書を提出していただき、決議されました。

- ① 令和3年度通常総会（第57期）開催に関する件
- ② 令和2年度事業報告に関する件
- ③ 令和2年度収支決算に関する件
- ④ 役員の選任に関する件

【令和3年度通常総会】

令和3年5月26日名古屋港湾会館において、令和3年度通常総会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で会議を開催せずに書面による決議を提案したところ、全会員の了解をいただきました。それに基づき、決議事項について書面による同意書の提出をお願いしたところ、全会員から同意書を提出していただき、決議されました。

- ① 令和3年度通常総会（第57期）開催に関する件
- ② 令和2年度事業報告及び収支決算の承認に関する件
- ③ 令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認に関する件
- ④ 役員を選任に関する件

【令和3年度第2回理事会・監事会】

5月26日総会終了後第2回理事会・監事会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で全理事及び全監事の了解の元、会議を開催せずに書面決議に変えて代表理事の選定を行いました。

【令和3年度第3回理事会・監事会】

令和4年2月21日に開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で全理事及び監事の了解の元、会議を開催せずに書面決議による決議を提案したところ、全理事及び監事の了解をいただきました。それに基づき、決議事項について書面による同意書等の提出をお願いしたところ、全理事及び監事から提出していただき、決議されました。

- ① 令和4年度事業計画（案）に関する件
- ② 令和4年度収支予算（案）に関する件
- ③ 役員を選任に関する件

(2) 全国事務局長会議

令和3年10月28日に新型コロナウイルスの影響で、東京で全国海事広報協会事務局長会議を開催せずに、初めてオンラインによるWEB会議が開催されました。